

# アルファ・ワイン 企業調査レポート

## アグロカネショウ (4955 東証一部)

発行日：2017/8/21

アルファ・ワイン 調査部

<http://www.awincap.jp/>

### ● 決算速報

#### ◆ 会社概要

- ・アグロ カネショウ（以下、同社）は果樹・野菜向けに特化した農薬メーカーで、土壤消毒剤、害虫防除剤等の製造・販売を行っている。農薬業界では中堅規模の専業メーカーである。
- ・同社は創業以来、農家と直結した農薬事業の推進を事業方針とし、農業生産に携わる人々に信頼される企業を目指している。

#### ◆ 2017年12月期第2四半期決算～前年同期比で微減収二桁営業減益

- ・同社の2017/12期第2四半期累計期間（以下、上期）業績は、売上高8,138百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益1,280百万円（同15.3%減）、経常利益1,277百万円（同13.0%減）、当期純利益1,506百万円（同71.4%増）であった。2017/12期より新たな区分となった製品の種類別売上高は下記の通りである。
  - ア) 土壤消毒剤は4,253百万円（前年同期比6.4%増）。海外向けD-Dでは、スペインにおける制度変更に起因する売上低迷があったものの、国内出荷は堅調であり、なかでもネマキック粒剤が適用拡大もあり大きく伸長した。このため、全体では増収となった。
  - イ) 害虫防除剤は1,488百万円（同19.4%減）。国内向けは堅調であったものの、米国向けの殺ダニ剤カネマイトフロアブルが流通在庫調整から低迷したことが影響し、減収であった。
  - ウ) 除草剤は1,178百万円（同1.5%減）。ウキクサ類の除草剤モゲトン粒剤が増収となったものの水稻向けのカソロン粒剤等が減収となり、除草剤等全体でも減収であった。
  - エ) 病害防除剤は576百万円（同2.3%増）。前年同期に好調であったキノンドー剤が反動で減収となったものの、順次適用拡大が進んでいる兼商フルーツセイバーが引き続き好調であったことから増収を確保した。
  - オ) その他は641百万円（同2.9%減）。展着剤は前年同期並みであったが、家庭園芸関連、植物成長調整剤が減収となり、その他全体で減収となった。
- ・採算性の高い薬剤の増収により、売上総利益率は前年同期比1.5%ポイント改善の44.5%となったものの、人件費を含む研究開発費の増加等により販売費及び一般管理費が同14.8%増であったことから、営業利益は15.3%減益となった。営業外収支においては、前年同期に為替差損が計上されたのに対し、この上期は為替差益の計上となり、経常減益率は営業減益率よりやや縮小した。
- ・特別損益については、第1四半期決算公表時に開示されていた、福島工場の土地を日本国に17年5月譲渡したことによる特別利益1,350百万円に加え、研究開発中止に伴う特別損失249百万円を新たに計上した。研究開発中止をした新規剤の該当品目は開示されていない。

#### ◆ 2017年12月期営業利益予想は据え置き

- ・同社は2017/12期通期業績予想は、売上高14,900百万円（前期比4.1%増、期初計画と変わらず）、営業利益1,944百万円（同5.8%減、同1,961百万円）、経常利益1,942百万円（同7.6%減、同1,987百万円）、当期純利益1,797百万円（同39.8%増、同1,028百万円）であった。僅かな営業利益予想の減額については、製品別の売上高予想の見直しによるものである。
- ・207/12期上期業績の通期会社予想に対する進捗率は、売上高54.6%（前年同期57.7%）、営業利益65.8%（同73.3%）と前年同期に比べ遅れているが、下期について米国向けカネマイトフロアブルの売上計上

### 決算メモ

1/3

アルファ・ワイン企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ワイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

# アルファ・ワイン 企業調査レポート

アグロ カネショウ (4955 東証一部)

発行日：2017/8/21

と上期同様にネマキックの貢献を想定し、達成可能としている。

・アルファ・ワイン調査部（以下、当調査部）は前回予想を修正、売上高 15,000 百万円（前期比 4.8% 増、前回予想と変わらず）、営業利益 2,000 百万円（同 3.1% 減、前回予想と変わらず）、経常利益 1,998 百万円（同 4.9% 減、前回予想 2,026 百万円）、純利益 1,830 百万円（同 42.3% 増、同 2,100 百万円）を予想する。

## 【 4955 アグロ カネショウ 業種：化学 】

決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2014/12	13,682	2.5	2,267	118.1	2,330	21.8	1,667	23.0	132.92	1,127.42	27.0
2015/12	14,597	6.7	2,421	6.8	2,643	13.4	1,454	-12.8	111.53	1,236.43	22.0
2016/12	14,314	-1.9	2,063	-14.8	2,102	-20.5	1,285	-11.6	101.15	1,236.43	22.0
2017/12 CE	14,900	4.1	1,944	-5.8	1,942	-7.6	1,797	39.8	139.58	—	22.0
2017/12 E	15,000	4.8	2,000	-3.1	1,998	-4.9	1,830	42.3	142.14	1,355.60	22.0
2018/12 E	16,000	6.7	2,200	10.0	2,198	10.0	1,200	-34.4	93.21	1,427.96	22.0
2016/12 Q2	8,263	2.1	1,512	-10.0	1,468	-17.3	878	-9.2	68.70	1,236.43	10.0
2017/12 Q2	8,138	-1.5	1,280	-15.3	1,277	-13.0	1,506	71.4	119.16	1,356.48	10.0

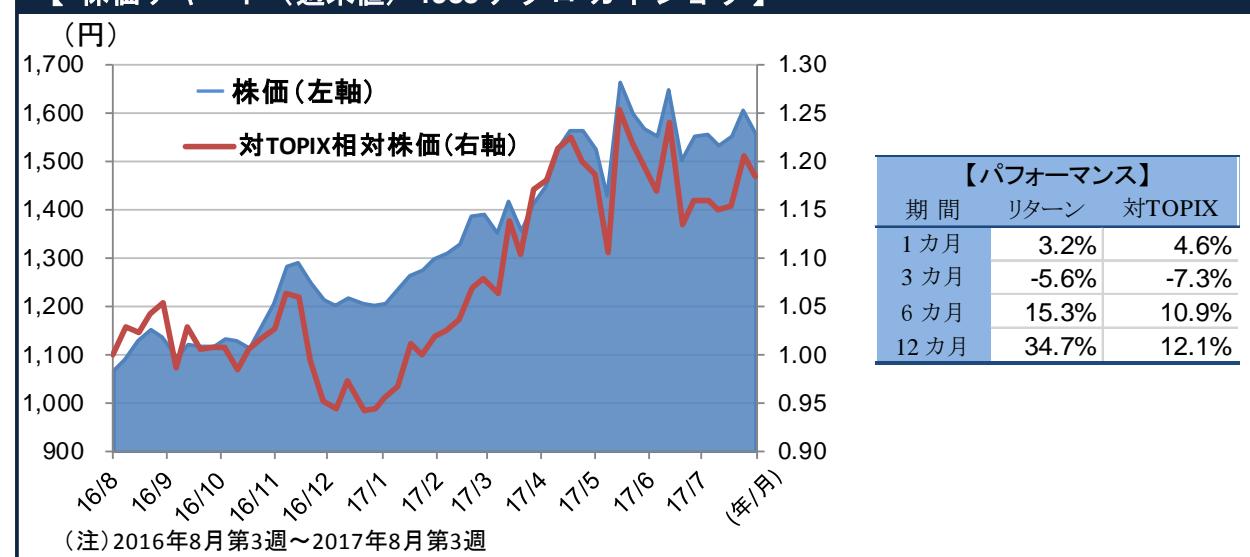
(注) CE : 会社予想、E : アルファ・ワイン調査部予想、Q2 : 第2四半期累計期間

## 【 株価・バリュエーション指標 : 4955 アグロ カネショウ 】

項目	2017/8/18	項目	PER(倍)	PBR(倍)	配当利回り	配当性向
株価(円)	1,557	前期実績	15.4	1.3	1.4%	21.7%
発行済株式数(千株)	13,404	今期予想	11.0	1.1	1.4%	15.5%
時価総額(百万円)	20,871	来期予想	16.7	1.1	1.4%	23.6%
潜在株式数(千株)	0	前期末自己資本比率	64.5%	前期ROE	8.3%	

(注) 予想はアルファ・ワイン調査部予想

## 【 株価チャート (週末値) 4955 アグロ カネショウ 】



## 決算メモ

2/3

アルファ・ワイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ワイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

## ディスクレーマー

アルファ・ワイン企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ワイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本レポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

本レポートについてのお問い合わせは、電子メール [【info@awincap.jp】](mailto:info@awincap.jp) にてお願ひいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務は負いません。